



## 男子 優勝 姫路商 2時間18分16秒

参加校18校(オープン参加含む)

西播駅伝の優勝は、昨年の県駅伝での大敗後にチーム内で近畿駅伝を目指すとした後、必ず達成しなければならない通過点と考え、1年間努力を続けてきた。県駅伝は昨年の出走メンバーが6人残る中、昨年の悔しさを晴らし、強い姫商を取り戻すため近畿駅伝出場と5位を目指して残り1週間更に力を磨いていきたい。(姫路商 上田 蒼大)

- 2位 龍野 2時間20分47秒
- 3位 姫路西 2時間20分58秒
- 4位 龍野北 2時間25分04秒
- 5位 姫路 2時間28分01秒
- 6位 姫路工 2時間30分10秒

以上6チーム 県大会出場

### 【1区】 10 km

秋の汗ばむ陽気の中で戦いの火蓋が切られた今大会。第1区には各チームのエースが出揃った。前半の上り坂は互いにけん制し合い、勝負は後半の下り坂へ。昨年度1区・区間2位の中島 丈瑠(姫路2)が軽快な走りでギアを切り替え、徐々に後続を引き離す。トラックにおいて中距離から長距離までこなすマルチな力をロードでも発揮し、32分15秒で見事区間賞に輝いた。懸命に中島を追った清水(姫路西2)が32分51秒で堂々の2位に。ライバルたちを退ける力強い走りでチームに勢いをつけた。清水のすぐ後ろで襷リレーを行った高田(香寺3)は32分57秒。高田から少し離れて4位の松本(龍野北3)が33分21秒で、今季好調の雲丹亀(姫路商2)が33秒49で5位で襷をつなぐ。実力者の富永(東洋大姫路2)が6位、今シーズン、トラックで好調を示した大田(播磨夢福2)が7位、そして前回大会王者・龍野の矢倉(2)が9位で中継する波乱の幕開けとなった。

### 【2区】 3 km

先頭で襷を受けた垣本(姫路3)は、区間4位の走りで首位をキープ。姫路を追う松下(姫路西)が9分35秒の区間3位の走りで中継を行い、姫路との差を僅かに縮め2位で襷をつなぐ。5位で襷を受けた牛尾 優太(姫路商2)が中距離のスピードを活かし、区間賞となる9分22秒で順位を3位に押し上げた。牛尾と同じタイムで区間賞を獲得したのは龍野の山本 達稀(3)。山本は順位を9位から6位にまで押し上げ、連覇に望みをつなぐ。この時点で先頭姫路と2位の姫路西は33秒差、姫路西から遅れること45秒後に姫路商。そのすぐ後ろに龍野北、香寺が迫る。



### 【3区】 8.1075 km

姫路西の1年生・小林が前半から積極的な走りを見せる。小林は区間3位となる27分15秒で首位をキープするも、ロードを得意とする稗田 太陽(姫路商2)が気迫あふれる走りを見せる。区間賞となる26分33秒で、姫路西との差を僅か3秒にまで縮める値千金の活躍を見せた。3000mSCを得意とする河崎(龍野北1)が27分27秒で姫路を抜き去り、順位を3位に押し上げた。龍野は丸本(2)が区間2位となる26分47秒で順位を4位に押し上げるも、勢いのついた姫路商との差はなかなか縮まらない。ここから踏ん張りを見せたい姫路が5位で中継。6位は飾磨工、7位は香寺、8位は姫路東。県大会出場枠をかけた争いは後半戦へと続く。

### 【4区】 8.0875 km

妹尾 翔空(姫路商3)が先頭を走る丈迫(姫路西1)をすぐさま抜き去り、得意の上り坂を力強く前進。独走状態で折り返し、最後まで軽快な走りを崩さず26分53秒で区間賞を獲得。姫路西との差を1分34秒にまで広げ、早くも勝利を決定づけた。中田(龍野2)が27分31秒の区間2位となる快走を見せ、龍野北をかわして3位で中継。1区9位と出遅れた龍野であったが、献身的な走りで見事に追いつき、2位の姫路西を射程圏内にとらえた。龍野から遅れること58秒後に龍野北が4位で、龍野北から1分40秒後に姫路が5位で繋ぎ。6位の飾磨工はこのまま順位をキープしたいところだが、粘り強く追いつける香寺、姫路工、姫路東がすぐ後ろに迫る。

### 【5区】 3 km

2位を走る姫路西の藤尾(1)が9分34秒で先頭の姫路商を懸命に追うも、総合力で勝る姫路商の勢いは止まらない。瓦井 湊都(姫路商2)が、9分26秒の区間賞の走りで姫路西との差を1分42秒にまで広げ、優勝を大きく手繰り寄せた。2位の姫路西から遅れること21秒後に龍野の大谷(2)が3位で中継。4位以下には龍野北、姫路、飾磨工と続く。6位の飾磨工から遅れること約1分後に姫路工と姫路東がほぼ同時に中継。9位以下は播磨夢福、赤穂、姫路南海稜、姫路飾西、東洋大姫路と続く。

### 【6区】 5 km

選手層の厚い姫路商は、今村(3)が安定感のある走りを見せ16分16秒で区間2位。連覇を狙う龍野は吉川 冬馬(2)が15分56秒で区間賞を獲得。姫路西をかわし2位に浮上し、姫路商との差を20秒縮める活躍を見せた。龍野北の丸尾(3)が17分15秒で4位をキープ。独走状態を続ける姫路も5位を守り、アンカーに望みを託す。姫路工の小澤(2)が1分以上の差があった飾磨工を見事逆転し、県大会出場圏内の6位へ浮上。姫路工から17秒後に飾磨工が7位で続く。8位に姫路東、9位に播磨夢福、10位に赤穂が続くが、勝負の行方は最後までわからない。



# 男子第80回兵庫県高等学校駅伝競走大会西播予選会 女子第42回兵庫県高等学校駅伝競走大会西播予選会

赤松公民館～石戸 折り返しコース

赤松公民館～旧岩木公園前 折り返しコース

令和7年10月18日(土)

## 【7区】 5 km

昨年2位の雪辱を果たすため、盤石の布陣で臨んだ姫路商。重圧をものともせず、一宮 南渡(3)が区間賞となる15分57秒で首位を守り、2時間18分16秒で6年ぶりの優勝に輝いた。前回王者・龍野の三坂(3)も懸命に姫路商を追い、2時間20分47秒で2位入賞を果たした。4秒差で襷を受けた姫路西の末次(1)も三坂に食らいつき2時間20分58秒で堂々の3位フィニッシュ。4位の龍野北は2時間25分04秒、5位の姫路は2時間28分01秒。昨年アンカーで失格となり、涙を飲んだ姫路工が2時間30分10秒で6位を守り切り、県大会の出場権を獲得した。姫路工と17秒差で襷を受けた藤井(飾磨工1)が気迫あふれる走りでその差を縮めるも、姫路工には僅かに及ばず2時間30分21秒で7位。西播地区予選を勝ち進んだ6チームの県大会での活躍に期待したい。



## 女子 優勝 龍野 1時間18分41秒

参加校14校(オープン参加含む)

去年の優勝を逃した悔しさから1年、私達は優勝に向け新しい後輩を迎え入れながら日々苦しい練習にも取り組んできました。去年の先輩方の想いも背負いながら新体制で迎えた西播駅伝で優勝出来たことを嬉しく思います。しかしチームの1番の目標は近畿駅伝出場です。今年は兵庫県開催ではないため近畿枠が去年から減少しますが、県での上位入賞も目指しているので残りの2週間で気合いを入れ直し当日まで気を抜くことなく練習に励んでいきます。

(龍野 綱井 海咲)

2位	姫路女学院	1時間21分48秒
3位	姫路東	1時間23分34秒
4位	姫路西	1時間24分15秒
5位	姫路	1時間25分17秒 (追加枠)
6位	琴丘	1時間26分53秒 (追加枠)

以上6チーム 県大会出場

### 【1区】 6 km

序盤は龍野の新庄 千穂(1)、仲田(姫路2)、藤田(姫路女学院1)、松岡(姫路東2)、芳川(龍野北3)が集団をけん引。トラックでもロードでも積極的な走りで鮮烈な高校デビューを果たした新庄が先頭に立ち、21分46秒で見事区間賞を獲得。新庄から約30秒遅れて仲田と松岡がほぼ同時に襷をつないだ。藤田は4位で中継を行い、4年連続の県駅伝出場に向けてチームに弾みをつける。藤田とほぼ同時に芳川(龍野北3)と瀧本(姫路商1)が中継を行った。

### 【2区】 4.0975 km

新庄から先頭で襷を受け取った秋田(龍野2)が大きなストライドで力走。15分42秒の区間2位の走りで先頭をキープ。4位で襷を受けた姫路女学院の吉田 颯桜(1)が龍野との差を10秒縮め、区間賞を獲得し順位を一気に2位に。姫路女学院の勢いのある1年生コンビの活躍で、王者・龍野を追いかける。姫路女学院から遅れること25秒後に姫路東の坂本(2)が、その11秒後に姫路の阿曾(1)が中継。少し離れて5位に姫路西の上村(1)、6位に姫路商の松下(1)が続く。昨年度、全員1年生で悲願の県大会初出場を決めた琴丘は、服部(1)が安定した走りを見せ7位で中継。後半に望みをつなく。



# 男子第80回兵庫県高等学校駅伝競走大会西播予選会 女子第42回兵庫県高等学校駅伝競走大会西播予選会

赤松公民館～石戸 折り返しコース

赤松公民館～旧岩木公園前 折り返しコース

令和7年10月18日(土)

## 【3区】 3 km

3区でも龍野の勢いが止まらない。春名 ころろ(龍野1)が10分56秒の好タイムでこの区間を制し、2位姫路女学院との差を1分43秒にまで広げた。競歩が専門の伊賀(姫路女学院2)は12分02秒で区間2位。姫路東の井上(1)も粘り強い走りで3位をキープ。姫路東から遅れること1分15秒後に姫路の高野(1)が中継。区間3位の走りで追い上げを見せた松尾(姫路西1)が5位で、2年連続の県大会出場に望みをつなぐ琴丘の日高(2)が姫路商をかわし6位で襷をつないだ。7位以下は播磨夢福、姫路商、龍野北、上郡、県立大附属と続き、勝負は後半戦へ。

## 【4区】 3 km

昨年2位で悔し涙を流した龍野の3年生が躍動。綱井 海咲(龍野3)が11分14秒で区間賞を獲得し、優勝を大きく手繰り寄せた。姫路女学院の川村(1)も健闘を見せるが、先頭を走る龍野との差はこの時点で3分近くにまで広がった。姫路西の宮本(1)が11分44秒の区間2位となる力走で3位の姫路東との差を僅か6秒にまで縮める。姫路西から2秒後に姫路の高見(1)が中継。県大会出場枠をかけた戦いはこの5チームに絞られた。

## 【5区】 5 km

大きなリードをもらった龍野の平尾 裕香(3)が笑顔でゴールテープを切る。安定感のある3年生に勢いのある1、2年生の力が加わり、総合力と経験値の高さを見せた龍野が昨年2位の雪辱を果たし、1時間18分41秒で優勝を飾った。姫路女学院は1時間21分48秒で2位に入り、4年連続での県大会出場を決めた。区間2位となる松本(姫路東2)の力走により、姫路東が3位でフィニッシュ。最後の出場枠には姫路西が滑り込んだ。5位の姫路、6位の琴丘は、記録により追加枠での県大会出場が決まった。